



# 進取

令和3年4月27日発行

阿久根市立阿久根小学校  
27学級 児童数439名

## 自分の命は、自分で守る！

校長 深川 光久

今回の定期人事異動で鹿屋市立吾平小学校から、赴任して参りました深川光久と申します。よろしくお願ひします。阿久根小の子供たちの挨拶の声が日に日に大きくなり、これからの成長がとても楽しみです。

さて、始業式で子供たちに3つのお願いをしました。その一つ目が「自分の命は、自分で守る。」です。阿久根小学校の校区には国道3号線が通り、肥薩おれんじ鉄道の踏切をいくつかあります。子供たちが交通事故に遭わないようにするためには、日頃から交通安全の意識を高めておく必要があります。そのほか、不審者への対応、大雨や地震、津波などの防災の意識そのどれもが「自分の命は自分で守る。」という意識を持たせておくことが大切です。


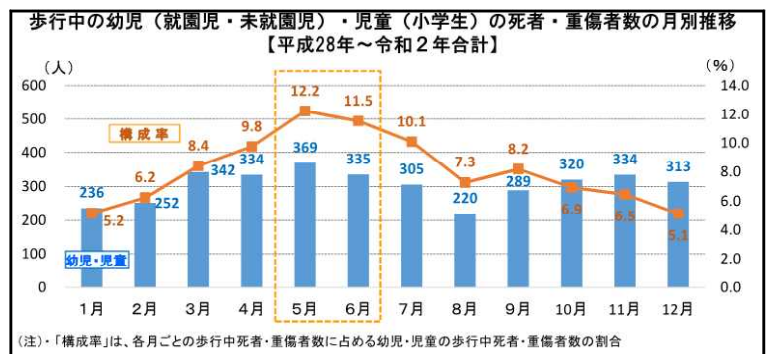
さて、右のグラフは文部科学省から来た通知文の中にあつた資料です。このグラフから5月、6月に事故が多くなり、この月に幼児や児童の事故の割合（折れ線グラフ）も高くなつてることが分かります。緊張の4月が終わり、学校にも慣れ、ほっとするこの時期が気を付けなければならない時期であると言えます。

次の帯グラフは、違反別の被害者の状況です。子供では、圧倒的に飛び出し、そして横断違反信号無視が多いということが分かります。

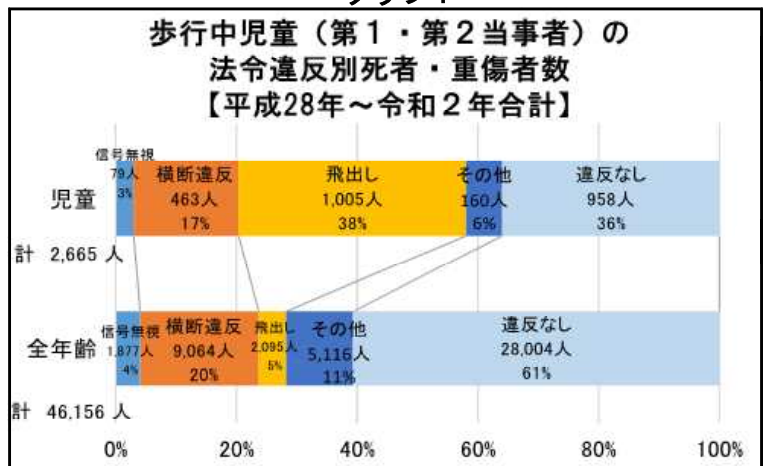
4月26日(月)は、交通安全教室を行いました。低学年では、横断歩道の渡り方、3年生以上は安全な自転車の乗り方について指導しました。その中で、阿久根小 交通安全 トマトの約束について、子供たちに話をしました。

あくね小 交通安全 トマトのやくそく

- ト とまって、くるまをみる。
- マ まつよ あかしんごう。
- ト とびださない こうさてん。

グラフ1



グラフ2

これから、このキーワードを使いながら、繰り返し繰り返し指導して、大人がそばにいらなくても、しっかりと交通ルールを守って、自分の命を守れる子供にしていきたいと思います。グラフ2から分かることもう一つ。違反者なしが38パーセントもいます。子供たちは青信号になると駆け出してしまいがちですが、黄色や赤信号ギリギリで交差点に進入する車もあるので、青信号でも車が来ないか確認するように指導しました。ぜひ、ご家庭でも安全に登下校ができるように一声かけていただき、その時に「トマトの約束」を使って、一緒に指導していただければ有難いです。